

# 国語 入試問題の傾向と対策

1

## 出題形式

☆大問 **2題** です

(説明文・随筆)

(物語文・小説)

2

## 過去問(説明文・随筆) 約1800文字



年度	作品	作者	文字数
2022	「ほんとのこと」は、親にはいえない	木村泰子	1305
2021	「自分らしさ」って何だろう?	榎本博明	1967
2020	応援する力	松岡修造	1646
2019	アドラー心理学で「子どものやる気」を引き出す本	星一郎	1848
2018	道徳の話	平光雄	1123
2017	明日をつくる 十歳のきみへ	日野原重明	2543
2016	わたしが正義について語るなら	やなせたかし	1821

3

## 過去問(物語・小説) 約2500文字



年度	作品	作者	文字数
2022	空へ	いとうみく	3012
2021	あしながおじさん	ウェブスター	2943
2020	ビルマの竖琴	竹山道雄	3685
2019	あと少し、もう少し	瀬尾まいこ	2048
2018	グッドジョブガールズ	草野たき	2382
2017	羊と鋼の森	宮下奈津	2162
2016	水の緘黙(かんもく)	朽木祥	2340

4

## 出題傾向

説明文、物語文ともに、

漢字は、**必ず出題**。

漢字の問題は、説明文、物語文あわせて**10問くらい**です。

小学校**4年生～6年生**で習う漢字を

確実に**書ける**ようにしておきましょう。

5

## 説明文

- ・接続詞（そして、しかし、すると…） **選択**
- ・指示語（これ、それ…） **記述、選択**
- ・要点の読み取り **記述、正誤問題、選択**

6

## 物語文

- ・登場人物の心情 **記述、選択**
- ・擬態語、擬音語など様子を表す言葉 **選択**
- ・主題の読み取り **記述、選択**
- ・省略された一文 **適切な場所にいれる**

7

## 対策

- ①学校の**漢字ドリル**などをくりかえし、  
漢字を正しく書く練習を!



普段から、「この漢字って、どう書くの？」  
と思ったら、**すぐに調べるクセ**をつける!

★配点の約2割をしめる漢字は、大事な得点源!

8

- ②本、新聞など、  
どんどん活字を読み、  
**長い文章**を読むことに慣れる！  
☆ねばり強く読める力を！



9

- ③指定された文字数で  
**文章を書く力**をつける
- ・書きぬきなさい
  - ・本文中の言葉を使って書きなさい
  - ・説明しなさい



10

④ 解答がくわしい問題集を選び、  
問題を解くことよりも、解答、解説をしっかりと読んで、  
解き方を身につける。

★問題を解きっぱなしでは、力はつきません。

「なぜ、そこが答えなの？」

「なぜ、そこをぬき出すの？」

「なぜ、その言葉が入るの？」

→「なんとなく」ではなく、

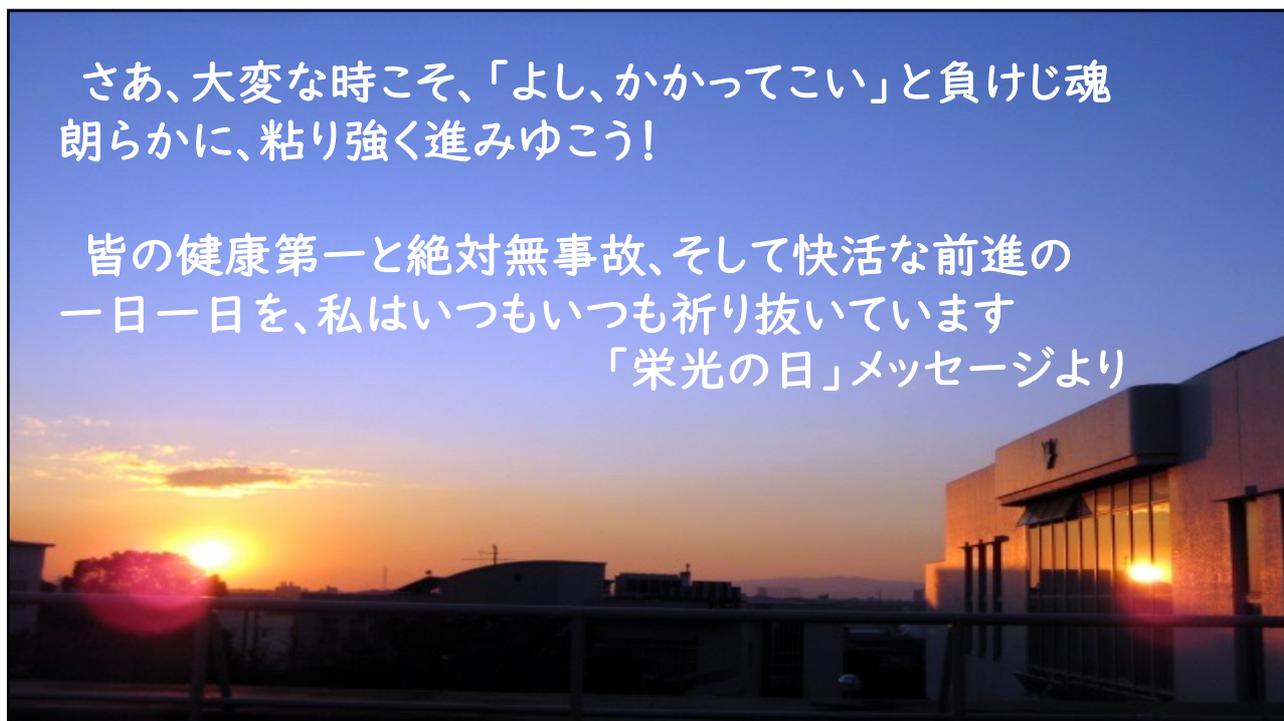
本文中の言葉を根拠に考えるクセを！



11

さあ、大変な時こそ、「よし、かかってこい」と負けじ魂  
朗らかに、粘り強く進みゆこう！

皆の健康第一と絶対無事故、そして快活な前進の  
一日一日を、私はいつもいつも祈り抜いています  
「栄光の日」メッセージより



12